

腰 痛 調 書

[A 面]

被災職員	所属部局 〇〇市総務部総務課総務係		職名 臨時事務補助員		氏名 福島太郎 男 女 〇〇年〇月〇日(△△歳)	
	身長 170 cm	体重 62 kg	体格 肥満体 普通 細身体			
災害発生状況	概要 〇月〇日午前10時、業者から配送されたコピー用紙20kg入りダンボール8箱を1階総務課から2階印刷室に運ぶためダンボール箱を持ち上げようとした際、急に腰に激痛がはしり動けなくなった。近くにいた職員が総務課長へ連絡し、総務課長の指示を受けた総務係長に付き添われ〇〇整形外科医院を受診した。 (運搬経路等別紙略図のとおり)					
	その他の姿勢 ダンボール箱を持ち上げようとして、屈みこんだ状態					
	腰部にかかった負担	取り扱ったもの コピー用紙が入ったダンボール箱 8箱				
		重量 1箱当たり 20 kg	大きさ 縦 40cm 横 60cm 高さ 45cm			材質 ダンボール
その他参考事項 運搬は被災職員1人が行い、3箱目を運搬する際に発症した。						
治療状況	診断名 急性筋性腰痛			医療機関名 〇〇整形外科医院		
	治療期間 令和〇年〇月〇日から 継続中 年 月 日まで			入院・通院の別 入院 通院 〔休暇中〕 就業		
腰部疾患歴	発病年月日 令和×年×月×日	傷病名 腰部打撲	療養期間 令和×年×月×日から 令和×年×月×日まで 約 1 週間		公務上外の別 公務外	
<p>上記のとおり相違ありません。</p> <p style="text-align: center;">令和〇年〇〇月〇〇日</p> <p style="text-align: right;">被災職員 福島太郎</p> <p style="text-align: right;">所属部局の長 〇〇〇〇</p>						

(注) A面を記載した後、公務災害事務担当者が主治医にB面の証明を依頼すること。

〔 お願い この書類は、必要事項を記入のうえ、密封し、患者の勤務先の公務災害事務担当者にお渡しください。 〕

証 明 書

〔B 面〕

主治医に依頼し記載してもらおう

氏名	初診日 年 月 日
傷病名	療養(見込み)期間 日 週 間 月
自覚症状	
主治 医 所 見	レントゲン等検査結果
	所見
発 症 原 因	1. 被災職員の素因又は既存・基礎疾病が認められ、A面記載の動作に関係なく発症したものと認める。 2. 被災職員の素因又は既存・基礎疾病が認められるが、A面記載の動作がなければ発症しなかったと認める。 3. A面記載の動作に起因する災害性のものと認める。 4. その他 該当するものに○をつけて、その詳細を具体的に記入してください。特に被災職員の素因又は既存・基礎疾病が認められる場合は、その部位及び程度等を記入してください。 〔 〕
上記のとおり証明します。 年 月 日 所在地 _____ 医療機関の 名 称 _____ TEL _____ 医師名 _____	
上記証明料として金 _____ 円を請求します。(消費税は、非課税扱い。) 年 月 日 福島県市町村総合事務組合管理者 請求者 〔 振込先 金融機関名 _____ 支店 _____ 普通 預金 口座番号 _____ 当座 _____ 名 義(ふりがな) _____ 〕	